

インフルエンザ週報 2017 年 第 3 週 (1 月 16 日 ~ 1 月 22 日)

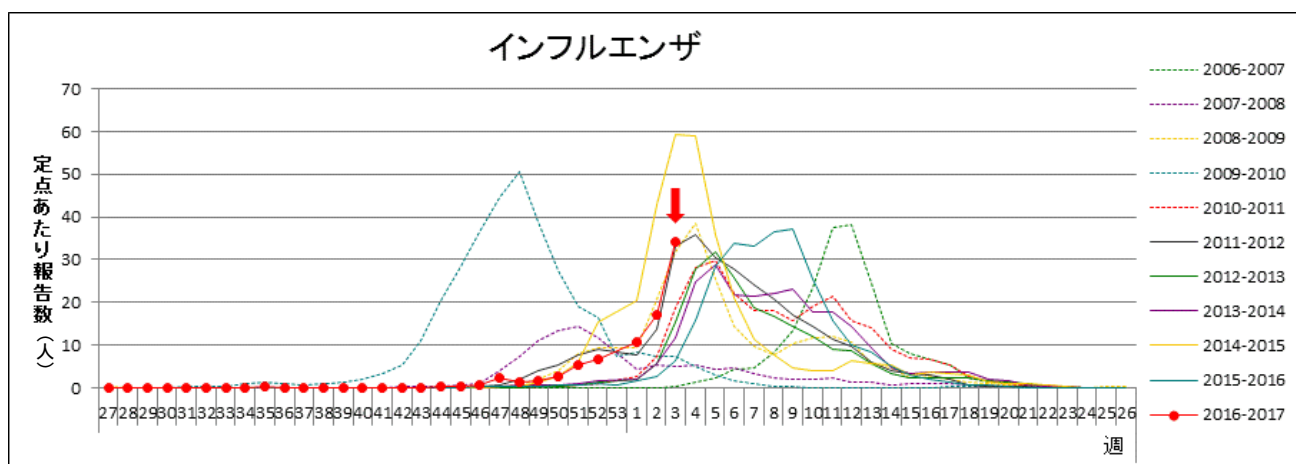
岡山県は『インフルエンザ警報』を発令しました (1 月 26 日)

➤ 岡山県の流行状況

- インフルエンザは、県全体で 2,871 名 (定点あたり 34.18 人) の報告がありました (84 定点医療機関報告)。
- インフルエンザによるとみられる学校等の臨時休業が 115 施設でありました。
- インフルエンザによる入院患者 16 名の報告がありました。

【第 4 週 速報】

- インフルエンザによるとみられる学校等の臨時休業が 165 施設でありました。(1 月 23 日~26 日)



※ インフルエンザは、通常、秋から翌年の春にかけて流行するため、第 27 週 ~ 翌年第 26 週で、グラフを作成しています。

インフルエンザは、県全体で 2,871 名 (定点あたり 17.15 → 34.18 人) の報告があり、前週より増加しました。県全体の定点あたり報告数が警報発令基準の 30.00 人を上まわり、今後も患者増加の可能性あることから、岡山県は 1 月 26 日に『インフルエンザ警報』を発令し、さらなる注意喚起を図ることとしました。

地域別では、倉敷市 (67.63 人)、備中地域 (39.33 人)、備前地域 (30.53 人) の順で定点あたり報告数が多く、ほぼ全ての地域で患者報告が増加し、急速に流行が拡大しています。倉敷市に加えて、新たに備前地域、備中地域が発生レベル 3 となりました。また、備北地域 (24.33 人)、美作地域 (18.40 人) に加えて、新たに岡山市 (22.82 人) が発生レベル 2 となり、真庭地域を除く全ての地域で発生レベル 2 以上となりました。

学校等の臨時休業の報告は、前週 (4 施設) より大きく増加し、第 3 週は 115 施設から報告がありました。また、第 4 週 (1/23~) 速報でも多数報告がされていることから、学校等で集団生活をしている年齢層での感染の拡大が懸念されます。ひきつづき県内の発生状況に注意するとともに、『外出後や食事前の手洗いを徹底する』『人混みでは、マスクを着用する』『十分な睡眠をとる』など、感染予防に努めましょう。また、症状のある方は早めに医療機関を受診するとともに、マスクを着用するなど咳エチケットを心がけましょう。

[インフルエンザ Q&A \(厚生労働省\)](#)

[平成 28 年度 今冬のインフルエンザ総合対策について\(厚生労働省\)](#)

◆インフルエンザは流行期に入っています。

感染予防に努めましょう。

【 予 防 】

- * 外出後は手洗いをしましょう。アルコールを含んだ消毒剤で手を消毒するのも効果的です。
- * 人混みでは、マスクを着用しましょう。
- * 十分な睡眠をとり、バランスの良い食事を心がけて、抵抗力をつけましょう。
- * 室内では加湿器を使うなど、適度な湿度 (50~60%) を保ちましょう。

【 かかったかな? という時には 】

- * 早めに医療機関を受診しましょう。
- * 水分を十分にとり、安静にして休養をとりましょう。
- * 周りの人にうつさないように、『咳エチケット』を心がけましょう。

1. 地域別発生状況

前週からの推移（単位：人）

地域名	発生状況		推移	地域名	発生状況		推移
岡山県全体	患者数	2871	▲	備 中	患者数	472	▲
	定点あたり	34.18			定点あたり	39.33	
岡山市	患者数	502	▲	備 北	患者数	146	▲
	定点あたり	22.82			定点あたり	24.33	
倉敷市	患者数	1082	▲	真 庭	患者数	27	▲
	定点あたり	67.63			定点あたり	9.00	
備 前	患者数	458	▲	美 作	患者数	184	▲
	定点あたり	30.53			定点あたり	18.40	

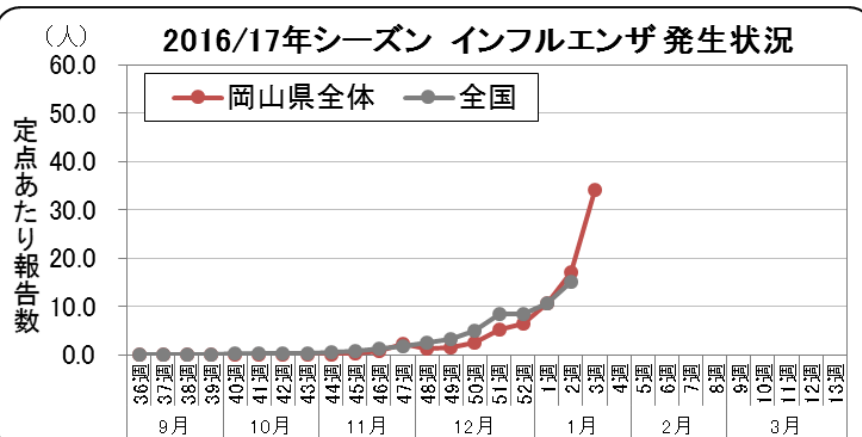
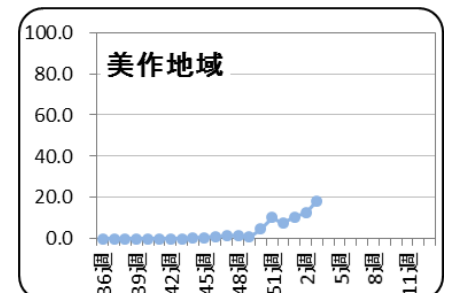
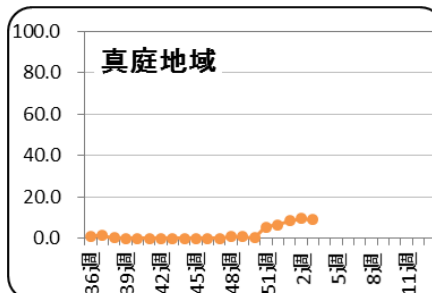
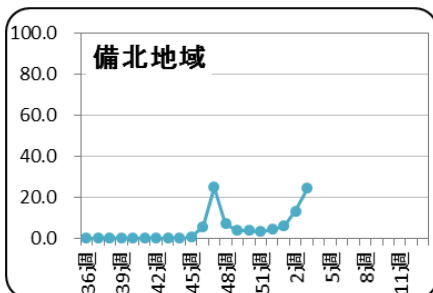
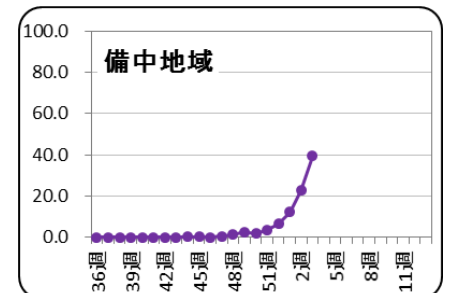
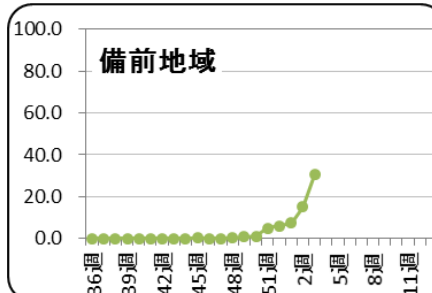
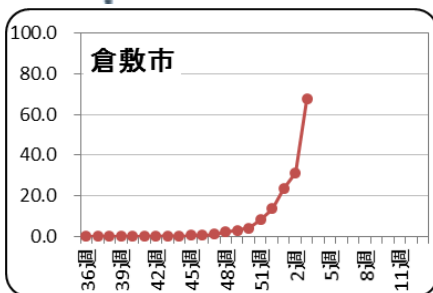
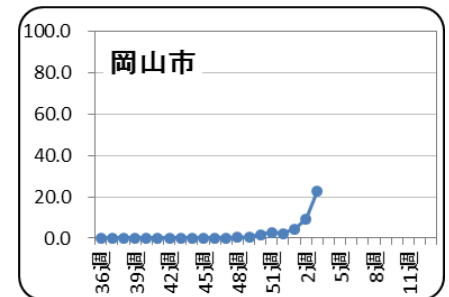
【記号の説明】 前週からの推移 ▲：大幅な増加 ▲：増加 →：ほぼ増減なし ▼：大幅な減少 ▼：減少
 大幅：前週比 100%以上の増減 増加・減少：前週比 10～100%未満の増減

インフルエンザ感染症マップ



＜インフルエンザ発生レベル 基準＞

レベル3		レベル2
開始基準値	終息基準値	基準値
30	10	10 以上 30 未満
レベル1		報告なし
基準値	基準値	基準値
0 < 10 未満		0

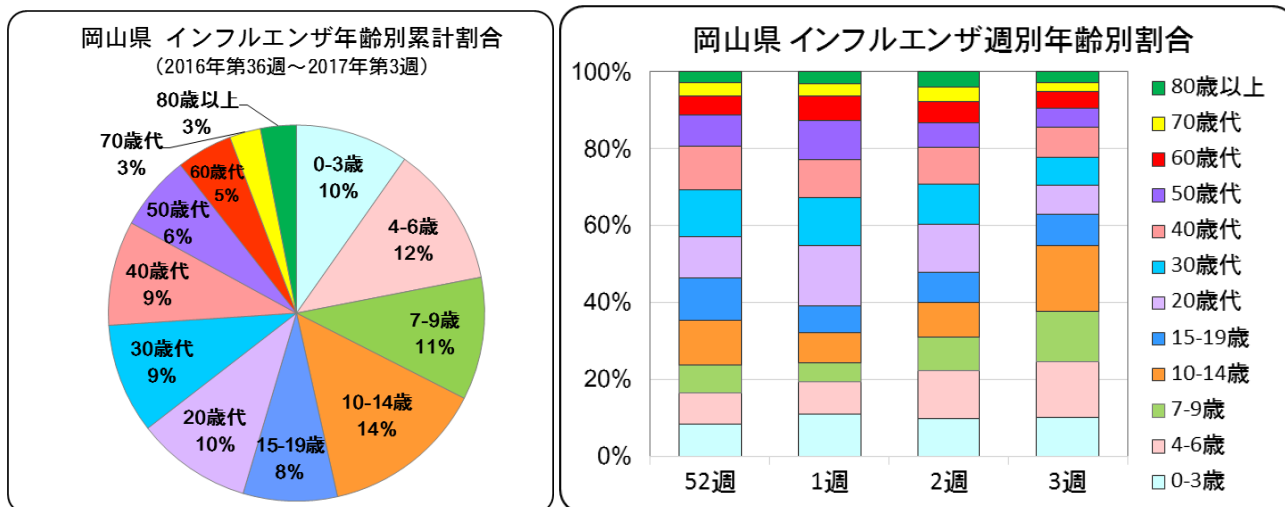


全国集計第2週（1/9～1/15）速報値によると、全国の定点あたり報告数は15.25人となり、前週（10.58人）より増加しました。都道府県別では、愛知県（24.74人）、岐阜県（21.00人）、埼玉県（20.21人）の順で定点あたり報告数が多くなっており、44都府県で前週の報告数よりも増加しました。

[インフルエンザの発生状況について](#)
 （厚生労働省）

2. 年齢別発生状況

今シーズンの年齢別累計割合は、10-14歳 14%、4-6歳 12%、7-9歳 11%の順で高くなっています。週別の年齢別割合をみると、幼稚園・小学校・中学校などで集団生活をしている年齢層の割合が高くなっています。

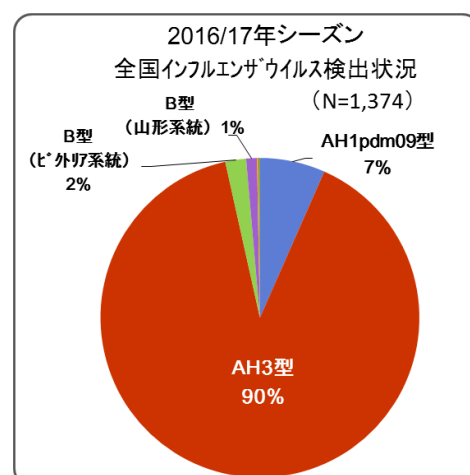
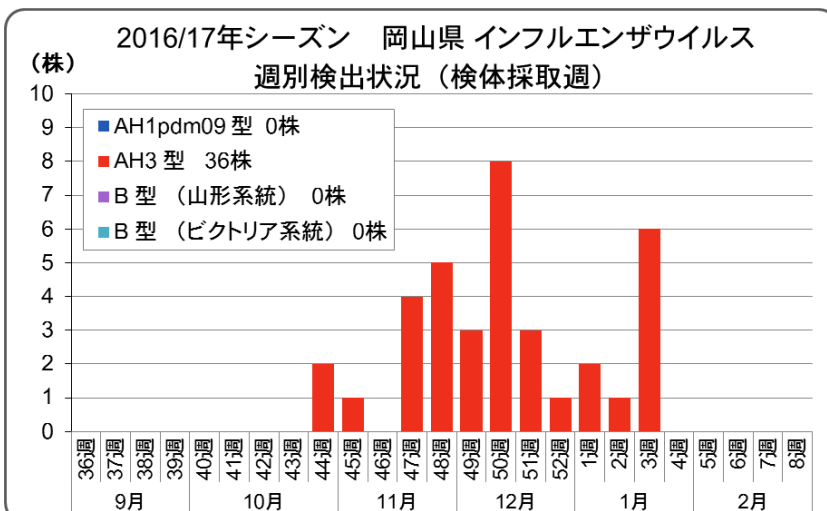


3. インフルエンザウイルス検出状況

第3週、環境保健センターで判明したインフルエンザウイルスは、9株（詳細は下表参照）でした。今シーズン、これまでに環境保健センターで検出されたインフルエンザウイルスは、AH3型が36株となっています。

今シーズン、全国で検出されたインフルエンザウイルスは、AH3型 90%、AH1pdm09型 7%、B型 3%〔山形系統 1%・ビクトリア系統 2%〕の順となっています。（2017年1月20日現在）

ウイルス名	検体採取週	検体採取日	地域	年齢	性別	備考
インフルエンザウイルスAH3型	2017年第3週(1/16～1/22)	2017/1/16	備前	小学生	男	集団発生事例
インフルエンザウイルスAH3型	2017年第3週(1/16～1/22)	2017/1/16	備前	小学生	男	集団発生事例
インフルエンザウイルスAH3型	2017年第3週(1/16～1/22)	2017/1/16	備前	小学生	女	集団発生事例
インフルエンザウイルスAH3型	2017年第3週(1/16～1/22)	2017/1/16	備前	小学生	女	集団発生事例
インフルエンザウイルスAH3型	2017年第3週(1/16～1/22)	2017/1/16	備前	小学生	女	集団発生事例
インフルエンザウイルスAH3型	2017年第3週(1/16～1/22)	2017/1/16	備中	小学生	男	集団発生事例
インフルエンザウイルスAH3型	2017年第2週(1/9～1/15)	2017/1/9	倉敷市	中学生	男	
インフルエンザウイルスAH3型	2017年第1週(1/2～1/8)	2017/1/4	倉敷市	60代	男	
インフルエンザウイルスAH3型	2017年第1週(1/2～1/8)	2017/1/1	倉敷市	小学生	女	

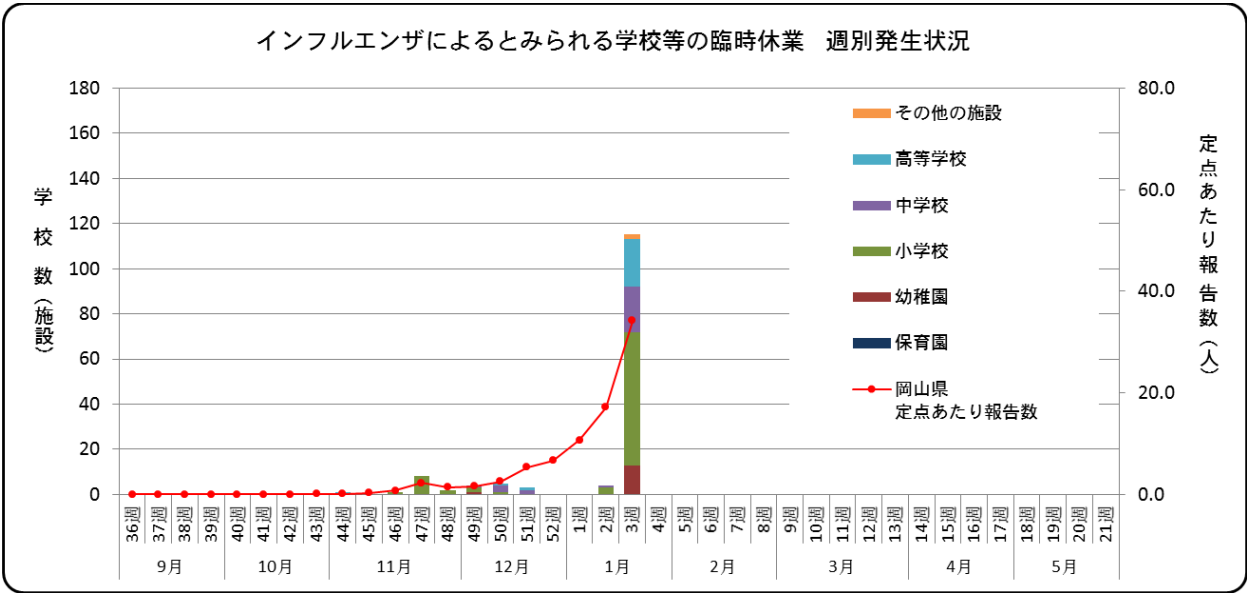


4. インフルエンザ様疾患による学校等の臨時休業施設数

インフルエンザによるとみられる学校等の臨時休業が 115 施設でありました。

【第3週 臨時休業施設数】

▽岡山市	44	▽倉敷市	28	▽玉野市	6	▽備前市	6
▽赤磐市	6	▽総社市	5	▽笠岡市	4	▽新見市	3
▽津山市	2	▽瀬戸内市	2	▽浅口市	2	▽和気町	2
▽高梁市	1	▽真庭市	1	▽里庄町	1	▽矢掛町	1
▽鏡野町	1						



1) 有症者数・欠席者数および臨時休業措置の内訳

地域名*	有症者数		うち欠席者数		施設数合計		休園・休校数		学年閉鎖施設数		学級閉鎖施設数		初発年月日
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	
岡山県全体	1867	2279	1446	1753	115	143	0	2	27	39	88	102	H28.11.2
岡山市	718	766	509	555	44	48	—	—	5	5	39	43	H28.12.12
倉敷市	483	537	415	452	28	31	—	—	4	4	24	27	H28.11.29
備前地域	358	405	290	319	22	25	—	—	11	12	11	13	H28.12.12
備中地域	211	222	162	171	13	14	—	—	4	4	9	10	H28.11.2
備北地域	44	182	26	126	4	16	0	2	1	10	3	4	H28.11.21
真庭地域	10	10	10	10	1	1	—	—	—	—	1	1	H29.1.16
美作地域	43	157	34	120	3	8	—	—	2	4	1	4	H28.11.16

* 地域名は、保健所管轄地域を表しています。

2) 臨時休業施設数の内訳

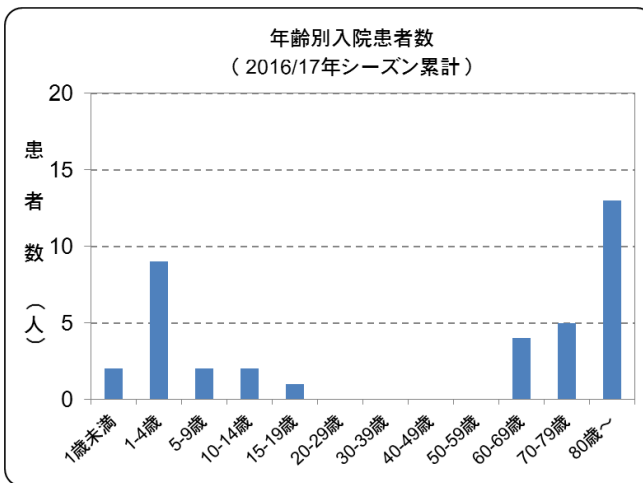
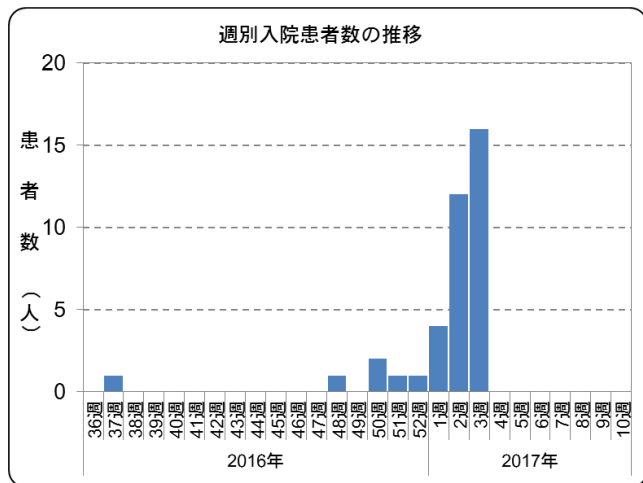
第3週：115 施設 累計：143 施設

	保育所		幼稚園		小学校		中学校		高等学校		その他	
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計
施設数	—	—	13	14	59	76	20	27	21	24	2	2

5. インフルエンザによる入院患者報告数（県内基幹定点 5 医療機関による報告）

インフルエンザによる入院患者は、16 名（1 歳未満 2 名、1～4 歳 4 名、5～9 歳 1 名、10～14 歳 1 名、15～19 歳 1 名、60～69 歳 2 名、70～79 歳 2 名、80 歳以上 3 名）の報告がありました。

幼児や高齢者、慢性疾患・代謝疾患をもつ人、免疫機能が低下している人などでは重症化することがありますので、注意が必要です。幼児ではまれに脳炎を起こすことがあります。水分をとった後すぐ吐いてしまう、元気がない、意識がはっきりせずとうとうとしている、けいれんを起こす、このような症状がみられるときは、すぐに医療機関を受診しましょう。



【第 3 週 入院患者報告数】

年齢	1 歳未満	1～4 歳	5～9 歳	10～14 歳	15～19 歳	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70～79 歳	80 歳以上	計*
入院患者数	2	4	1	1	1					2	2	3	16
ICU 入室 *													
人工呼吸器の利用 *													
頭部 CT 検査(予定含) *													
頭部 MRI 検査(予定含) *													
脳波検査 (予定含) *													
いずれにも該当せず	2	4	1	1	1					2	2	3	16

* 重複あり

【2016 年 9 月 5 日以降に入院した患者の累計数】

年齢	1 歳未満	1～4 歳	5～9 歳	10～14 歳	15～19 歳	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70～79 歳	80 歳以上	計*
入院患者数	2	9	2	2	1					4	5	13	38
ICU 入室 *			1										1
人工呼吸器の利用 *													
頭部 CT 検査(予定含) *			1							1		1	3
頭部 MRI 検査(予定含) *		1	1										2
脳波検査 (予定含) *		1	1										2
いずれにも該当せず	2	7	1	2	1					3	5	12	33

* 重複あり



岡山県地区別 インフルエンザ感染症マップ 2017年 3週

2017年1月24日

15:44:57



インフルエンザ

レベル3		レベル2	レベル1	報告なし
開始基準値	終息基準値	基準値	基準値	基準値
30	10	10 以上 30 未満	0 < 10 未満	0

レベル3の開始基準値を一度超えると、終息基準値より下がらないとレベル3が継続されます。

